

県立加世田常潤高校に
農業資機材を贈呈



アーム式ウイングモアが贈られた
加世田常潤高校の生徒ら



寄贈されたアーム式ウイングモア

この取り組みは、JAグループ鹿児島が農業振興や担い手育成支援の一環で、次代の担い手育成に取り組んでいる県内の農業高校と農業関係学科がある高校の計十一校に、一校あたり約一〇〇万円の農業機械や農業資材の寄贈を行っており、今回で二回目の取り組みとなります。

し、農業や食を大切にする人材育成に努めてほしい。鹿児島県の農業と地域社会の発展に向けて、同校と連携・協力をさらに深めたい」とあいさつし、生徒代表二年の小田拓海さんに目録を手渡しました。

弧杉勉校長は「立派な草刈り機を寄贈いただき大変感謝している。労力の負担軽減や時間を有効活用する事ができ、これからの農業発展や人材教育に活かせるように頑張りたい」と感謝を述べました。

JA南さつまは一月十日、県立加世田常潤高等学校にアーム式ウイングモア(草刈機)一台を贈呈しました。校内で行われた贈呈式には、生徒、学校関係者、JA関係者などが出席し、JAの山下良行組合長が「今回贈呈した農業資機材を活用



目録を手渡す山下組合長